

パブコメ集計結果(私学助成)

1. 総数: 32件

2. 賛否について:

○賛成:	29件
○賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの:	2件
○反対:	1件
計	32件

(賛否の考え方)

- ・主旨に賛成の文意を含むものは全て賛成に判定。
- ・「賛成だが施策の改善見直しの意見のあるもの」は基本的には賛成だが、施策の実施にあたっての改善、見直し方策について記述されているものを集計。

(参考)

①賛成

・私立大学は、産業界を始め我が国を支える大多数の若手の人材を社会に輩出しており、私立大学の教育研究環境の向上は、我が国の発展と大きくむすびついている。私立大学の教育研究環境の向上は、子をもつ国民の大多数の希望であり、ぜひ教育研究環境の向上を支援していただきたい。

・大学生の約8割を担う私立大学における教育・研究機能の基盤の整備を図り、わが国の社会や産業界に必要な人材育成および学術研究に寄与するため、私立大学の運営に必要な基盤的経費を最優先に措置すべきである。

・私学は、現在この助成によって高い教育・研究水準を維持・遂行するために努力している。日本国内の全大学の中で、私学の占める割合が高いことを考えると、科学の水準の高さを維持するためには、国家として私学もサポートしていく姿勢は依然として重要であるとする。

・高等学校までの教育はもちろん重要であるが、それに続く高等教育にも十分な投資をすべきである。国公立大学と共に私立大学の高等教育に対する寄与は大きいので、私立大学における教育・学術研究は今まで以上に充実させる必要がある。

・公的な教育研究機関としての位置づけから、単なる経済原理に委ねるのみでなく、透明な評価のもとで予算措置をしてゆくことが必要である。

②賛成だが施策の改善見直しの意見を含むもの

・給与水準が高くて人事も流動性を欠くような私大には税金を投入すべきでなく、給

与水準が国立並みであり、実力のある若手研究者を採用し教育研究に力を入れている大学を選定し積極的に支援すべきである。

- ・現状を維持するだけでなく、医学部を中心に増額すべきである。

③反対

- ・予算削減を理由に旧国公立大学を統合整理する一方で、私立大学を優遇する根拠、その必要性は低い。私立大学を支援する以前に、それらの大規模な淘汰をすべきである。